

表4 新たな地域医療再生計画（全道域事業の概要）

区分	事業名	対象機関	事業概要
1 医師確保対策	専門医派遣システム推進事業	地域の中核的医療機関	医育大学や都市部の専門病院と連携して、地域の中核的病院に対して常勤の専門医を派遣するためのシステムの構築を図る。 (H23：週30万円×300回×6/12月)
	地域枠入学生等地域医療体験実習事業	医育大学	地域枠入学生等を対象に、地域医療への意欲を高めるための学外実習に取り組む医育大学を支援する。 (H23：1～4年生、約90人)
3 看護師確保対策	小規模病院等看護技術強化研修事業	自治体病院協議会北海道支部	中核的な自治体病院を核とした、看護職員の実践能力向上の取り組みを支援する。 ○出前講座の実施 ○先進医療臨床研修の実施
	看護師等養成所教育指導体制強化事業	看護師等養成所	看護師等養成所の教育指導体制の強化の取り組みを支援する。 ○演習・実習用教材等の整備
5 救急医療対策	医療優先固定翼機研究運航事業	北海道航空医療ネットワーク研究会	医療優先固定翼機による緊急医療搬送を中心とした研究運航を実施する。(H23：秋季4ヵ月間、24時間運航)
	三次救急医療圏域協議会経費	北海道（保健所）	三次医療圏ごとに救急医療対策の協議会を設け、救命救急センターや二次救急医療機関等の連携体制の確保・強化を図る。
7 専門医療対策	臓器提供・移植医療推進活動	北海道移植医療推進協議会	移植医療の普及と臓器提供の推進を図る。 ○移植医療の普及啓発 ○臓器提供施設および臓器移植施設の体制整備 ○院内コーディネーターの拡充 ○ドナー家族の支援 など
	広域病理診断支援・人材育成推進事業	社団法人日本病理学会北海道支部	病理診断の需要増および全道的な病理医不足に対応するため、診療連携体制の構築と人材育成の取り組みを支援する。 ○広域病理診断ネットワークの構築 ○病理診断業務従事者講習会
9 連携推進対策	地域医療広域連携推進事業	北海道（保健所）、広域連携区域の中核的な自治体病院	三次医療圏ごとに均衡のとれた医療提供体制の整備を目指し、地方・地域センター病院を中心とする連携体制の充実・強化を図る。 ○地方・地域センター病院の機能強化 ・広域化連携支援 ・医師事務補助者確保支援 ○地域医療再生・連携推進協議組織の設置 ・適正受診広報啓発事業 など

平成23年春の叙勲・褒章受章者（北海道医師会）

先般、平成23年春の叙勲・褒章受章者が発表され、当会会員で以下の方々叙勲の榮譽に浴されました。ここに受章者の方々のご功績をたたえ、謹んでご芳名を掲載させていただきます（敬称略）。
受章者各位には、心からお祝いを申し上げます。

◇旭日双光章

上 埜 光紀 元札幌市医師会会長
保健衛生功労

◇瑞宝双光章

立 見 泰彦 元在アメリカ合衆国日本国大使館参事官兼医務官
保健衛生功労

◇瑞宝中綬章

飯 村 攻 札幌医科大学名誉教授
教育研究功労

◇瑞宝双光章

吉 田 玄雄 現学校医
学校保健功労